

## 母親ひとり親の医療の学校の受験・修学手助けします

勉強はおとなになってから！少しの勇気と行動があなたと子どもの未来を変える。

あなたは日ごろ自分のため子どものために精一杯努力しています。ひとり親だとパートでダブルワークをしても生活は楽ではありません。夫婦で働いても子どもに十分なことをしてやるのは難しいことです。子どもの貧困をなくす方法は一つだけではありません。しかし、子どもが貧困にならないためには必ず必要なものがあります。

私の事業の目的は母親ひとり親が自立し、子どもの貧困をなくすための条件を作ることです。そのために母親ひとり親が学校に通い自立できる資格を取るための手助けを有料で行います。事業の中心は「**受験トレーニング**」「**学費・生活費の相談**」からなっています。母親ひとり親でなくとも自立のために学びたいおとなは大歓迎です。

### 貧困って金や物が無いことじゃないの？

「貧困とは形のない大切なものを失い、将来を見失うこと。」それは物や金がないことではなく、**あきらめから、気力や自律の習慣**といった「**形のない財産**」が失われることです。それが無い人は不運に遭うと簡単に心が折れてしまいます。心が折れると物や金があっても再起できません。一度貧困のサイクルに捕らわれると、抜け出すことが難しいのはそのためです。

### 子どもの貧困をなくす確実な方法は親が学ぶことです

ではどうやったら「形のない財産」は手に入るのでしょうか。まず、**志を持つこと、そして将来の見通しを持ち、日々の習慣を作ること**です。子どもは必ず親の姿を見ています。親の姿ほど雄弁なものはありません。親が学べば子どもは学ぶことは当たり前のことだと感じます。しかし、日本では特別な専門家を除けばおとなになってから学ぶという考えがありません。

### でも、今さら挑戦するのは不安が

当然、学ぶためには資金・時間がいります。おとなは子どもの夢のためには投資できますが、自分のこととなるとは確かな利益がなければ決心できません。さらに、決心をじゃまする最大のものが「**不安**」です。不安は何かわからないがよくないことが起きるのを恐れる気持ちです。不安が人を苦しめるのは不安の正体がわからないからです。まず、何が不安か確かめることが大事です。**正体がわかれば困難はあっても恐れることはありません。**

## 私はあなたの自立に向き合うために起業しました

あなたの不安を軽くし、自立の手助けをするため私は事業を始めました。資金・受験の心配が減るだけで大分気持ちが楽になるはずですが、**金で自由を買うことはできませんが、金がなければ自由はありません。**これが現実です。もし今十分に稼げないために、心ならずも自分を殺して生きている人は、稼げないことを理由に人生をあきらめてほしくないのです。まず、稼ぐ力を身につけましょう。稼げることがあなたを変えます。今まであきらめていたこと、挑戦できなかったことができるようになればあなたと子どもの可能性が広がります。



### 私ができること

私があなたのかかえていることがらをすべて解決できるなどとは思っていません。あなたの課題はあなたしか解決できません。でも、**受験トレーニング・学資相談**といったことで、**あなたが自立するための条件を作る手助け**することができます。自立したいあなたの背中を一押しするのが私の仕事です。

### 私の事業の柱 … すべてはあなたの自立のために …

私の事業の特徴は次の三つです。

#### 合格報酬制

報酬は総額36万円です。成果がなければ支払いは求めません。一度に全額支払いも求めません。支払い方は相談で決めます。教材費は合格報酬に含まれます。負担は交通費・雑費などだけです。

#### 受験トレーニング 基礎を中心に

試験に合格するのが目的ですが、基礎力を上げ、**入学後に必要な力をつける**ことを重視します。家事をしなくてはならないあなたにとって手際よく学ぶ訓練は入学後も自分を助けます。

#### 学資・生活費の 相談

学資・入学後の生活費の相談は無料です。特にひとり親には公的な支援制度があります。奨学金制度の知識があれば有利に修学することができます。

## 医療の資格を取ろう

努力とまじめさだけで取ることができ、安定した生活ができる資格は医療分野だけです。勤め先・住むところが変わってもどこでも通用します。ただし、資金に余裕のない人が通えるのは学資が手に入りやすい看護学校だけです。特に女子にとっては圧倒的に有利な分野です。看護師という病院・医院勤務（ほぼ90%）の印象がつよいですが、だんだんと看護師資格を基本資格にしたいろいろな分野（看護職）、いろいろな種類の働き方ができる場所ができています。これからは資格さえとれば自分の生活にあわせた働き方もできるようになります。

## わたしにもできますか

正規の女子就業者のうち医療の資格で働いている人は10%を少し越えるくらいです。そのうちの90%程度が看護職です。（看護職は8~9割が女子正規就業者と推定）正規非正規を合わせた全女子就業者の約20人に1人が医療分野の資格で働いています。みなさんの印象と違って特別な仕事ではない普通の仕事であることがわかつてと思います。ただし、**特別な仕事ではありませんが、特別な訓練が必要な仕事**です。努力は必要ですが真剣に行えば決して難しいものではありません。看護職の仕事が大変というよりはどんな仕事でも真剣に働けば楽な仕事などありません。今パートのダブルワークで生活している人は2/3の時間の働きで2倍の収入があると考えてもらえばよいでしょう。

## 自立するとは頼ること

意外なことですが、よく自立できる人はよく人に頼ることができる人です。一見誰にも頼らない人は自立しているように見えますが、実は不安で人の力を借りることができないのです。不安は人の心を縛ります。世の中では自分の不安から本当は助け合わないといけないはずの同じ立場の人を攻撃する人も少なくないのです。人に頼りきるはいけません、自分の力を発揮するためには上手に人に頼って、不安を軽くすることが大事です。

## がんばることを目的にしない

私はトレーニングでは「がんばる」という言葉は使いません。「がんばる」はいいわけや自分に言い聞かせるために使われることが多いのです。だから、「がんばる」を連呼する人はたいてい何をどうがんばるのかと聞くと答えに詰まります。求めることは**トレーニングが有効**であること、**分量が十分**であること、それが**成果に結びつく**ことです。

## なぜ、このような事業を思い立ったのか

条件が**あなたに有利すぎる**と考える人もいると思うので、事業を思い立った理由を説明します。

第一に、これまでの仕事を通じて30年間私なりに考えてきたこと。子どもの貧困をなくすための結論を実行するためです。**有料の公益事業**として考えています。

第二に、イギリスには国の制度としての有料職業訓練会社があります。そこからアイデアをもらいました。有料の事業として成り立たせ、起業を考える人のための一つの形を作りたいのです。

## なぜ、合格報酬制なのか

第一に、不合格でも支払いを求められるというのでは安心して挑戦できません。**あなたの挑戦の機会**を作ります。

第二に、補助金や寄付で無料にすることも考えましたが、最低限の採算事業として成り立たせたいと考えています。

第三に、ただより高いものはないからです。現在のところ公的な無料職業訓練はあまりうまくいっていないようです。**有料であることであなたも私も真剣に取り組む**ことができます。

第四に、お互いに**対等なビジネス**としてやっていきたいからです。

事業者 鹿野隆宏 (かの たかひろ)

OFFICE&教室 東大阪市吉田8-6-48 近鉄奈良線 東花園駅下車  
北へ歩いて10分 花園ラグビー場（花園中央公園）南側

詳しくは

☆BLOG「母親ひとり親の医療の学校への受験・修学手助けします」  
(<https://www.ag-cocl.com>)

こちらは公式サイトです。事業内容の詳しい説明がのせてあります。

☆ameblo「母親ひとり親の医療の学校への受験・修学手助けします」  
(<http://amebro.jp/otona-no-manabi>)

☆Twitter @kano3322